■週	吊事来評価ソート	LRO平及美胞事果/	′まちづくり推進部交通まち′	ノくり謎による日己評価」				((単位:千円)			
No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	バリアフリー化事業	平和で、多様な価値観が 尊重され、他者への理解 が促進し、自分らしく生 活できる環境が整ってい る	高齢者、障害者、児童その他すべての人が安全で快適に移動できる環境を整えるため、道路や鉄道駅舎のバリアフリー化を推進する。	バリアフリー化事業の進捗管理	1:少し近づいた	継続	-	1,453	1,453	高齢者、障害者、児童その他すべて の人が安全で快適に移動できる環境 を整えるため、道路等施設管理者に よる事業化が必要。	引き続き、事業進捗状況についての 把握に努める。	
2	地域交通充実事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	交通弱者や路線バスの利用が困難 な市民の交通利便性向上と路線バス等の運行の存続を図るため、バスやタクシー等を運行する事業へ の支援を行う。自転車活用の推進 を行う。	・ローズバスルート変更協議 ・春木大芝地区及び黄金塚地区における乗合タクシー実証事業の実施	4:大いに近づいた	継続	155,913	10,170	166,083	交通弱者や路線バスの利用が困難な 市民の交通利便性向上と路線バス等 の運行の存続を図るためにも、更な る利用促進と補助制度の維持。	路線バスの維持のためにも、バス事	
3	交通政策検討事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	目指すべきまちの将来像を実現するため、総合的な公共交通ネットワークを形成する。	路線バス乗り込み調査スマートシティの推進人流動態システムを用いた解析	4:大いに近づいた	継続	44,952	10,170	55,122	目指すべきまちの将来像を実現する ため、総合的な公共交通ネットワー クの形成。	地域主体となった生活交通確保に向けたマニュアルの作成	
4	総合交通戦略事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	泉北構想鉄道延伸・大阪南部高速 道路事業化の推進をするため会議 体の運営支援を行う。	大阪南部高速道路事業化協議会出席(1回)	3:おおむね近づいた	継続	83	2,542	2,625	泉北構想鉄道延伸事業化について は、山直東のまちづくりを見据え、 大阪府や鉄道事業者との協議が必 要。	近隣市との勉強会を開催し、事業推進の機運醸成を図る	
5	立地適正化計画推進事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	良好な土地利用の実現を推進する ため、立地適正化計画の策定、調 整及び進行管理を行う。	・策定に伴う関係協議・立地適正化計画を策定	4:大いに近づいた	継続	5,362	10,170	15,532	進行管理、分析を行い、実効性のあ る計画の推進が必要	計画に記載の施策の推進、進行管理を行う	
6	区画整理組合等許認可事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	安全かつ快適な住環境の形成等を 実現するため、区画整理事業の許 認可を行う。	76条許可申請 19件法125-1に基づく検査	3:おおむね近づいた	継続	-	1,758	1,758	丘陵地区が間もなく事業完了に近づき、また他地区の事業の発足もある ため協議や認可等各手続きの対応が 増大	ロナボ こと ファール たけん アンチ未入 コンコール たけん チャサカル たがに す	
7	インフラマネジメン ト事業	持続可能で信頼される行 政になっている	インフラの着実な整備等を図るため、都市基盤施設におけるマネジメントサイクルシステム構築及び 進行管理を行う。	・インフラメンテナンスマネジメント 委員会の開催 ・積算基準仕様書運用庁内連絡会議 ・地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)	2:一定近づいた	継続	2,653	5,448	8,101	今後増大するインフラ維持管理にお ける費用、職員不足に対する手法	広域連携、多分野連携を両輪で検討 し、本市に相応しい維持管理手法の 検討を行う	
8	交通まちづくり課管 理事務事業	持続可能で信頼される行 政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・課内の庶務事務	5:達成した	継続	604	10,732	11,336	-	-	
9	地域公共交通事業者 支援事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	原油価格高騰を受け、市民生活等への不測の影響を緩和するため、厳しい事業環境にある地域公共交通事業者に対し緊急的な支援を行う。	・交通事業者への支援金交付(3事業者)	5 : 達成した	その他	9,402	1,453	10,855	国交付金を活用した事業であり、財 源確保が課題	近隣市との連携検討	
10												
11												

No.	総合計画での位置付け(個別目標)	まり Jくり推進部父週まり。 事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段(今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業 費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
			(プースの上の山地川木)	A SVIICE	751911	(MAPPINGUE)	(95/2)				
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
10											
19											
20											
21											
22											
23											

No.	事業名	総合計画での位置付け(個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段(今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費(決算見込額)	人件費 (参考値)	(単位:十円) コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												

No.	事業名	総合計画での位置付け(個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段(今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												
47												
48												
49												

No.	総合計画での位置付け(個別目標)	ま業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業 費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
50											
51											
52											
53											
54											
55											
56											
57											
58											
59											
60											
61											
62											

			ムフライリIII 進品又通るフ						(千世·IIJ)			
No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
63												
64												
65												
66												
67												
68												
69												
70												